令和3年産 **仙南稲作情報(第1号**)

令和3年6月11日発行 宮城県大河原農業改良普及センター

TEL: 0224-53-3496 FAX: 0224-53-3138 ※この資料に関する問い合わせは,

上の連絡先までお願いします。

- 〇田植以降の高温により、生育は概ね平年並み。
- 〇目標茎数(450~500 本/㎡)に達したら、中干しを しましょう。

1 気象経過

 • 5 月 11 日から 6 月 9 日までは、平年に比べて気温が高く(+1.7℃)、日照時間はやや少ない (93%)日が続いています。

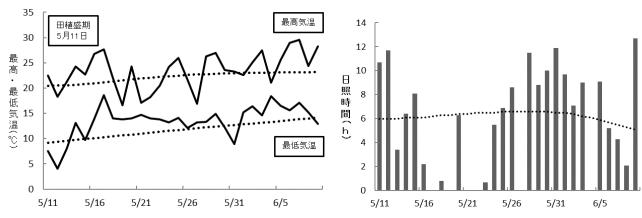


図1 気象経過(丸森アメダス,5月11日~6月9日)

2 管内の生育状況

【6月10日調査結果】

□ 皆さんのほ場と場所や品種、田植日が 近いところのデータを参考にしてください。

生育は,草丈は平年並,茎数はやや少なめ,葉数は平年並

(1) 主要品種(「ひとめぼれ」「つや姫」等)

表1 管内の生育調査結果(6月10日)

No	ほ場所在地 地帯区分	口括	田植		草丈			茎数			葉数			葉色			
INO	は場別仕地	地市区万	品種	本年	前年	(cm)	平年比	前年比	(本/m²)	平年比	前年比	(枚)	平年差	前年差	(GM)	平年差	前年差
1	角田市	南部平坦	ひとめぼれ	5/14	5/16	30.9	98	112	269.8	92	119	7.4	▲ 0.9	▲ 0.8	43.7	0.2	▲ 2.5
2	大河原町	南部平坦	ひとめぼれ	5/8	5/9	31.0	96	96	299.2	77	74	8.1	0.4	▲ 0.1	49.2	4.7	4.8
	南部平坦「ひとめぼれ」平均				5/12	31.0	97	104	284.5	84	96	7.8	▲ 0.2	▲ 0.4	46.5	2.4	1.2
3	角田市	南部平坦	つや姫※	5/20	5/23	32.1	102	110	159.1	89	118	5.8	▲ 0.9	▲ 0.6	34.2	▲ 4.2	▲ 0.1
4	村田町	南部平坦	つや姫※	5/4	5/5	28.8	91	97	281.4	136	104	7.5	0.4	▲ 0.7	50.4	10.0	6.0
5	白石市	西部丘陵	ひとめぼれ※	5/15	5/19	24.6	91	88	109.2	98	88	7.6	1.0	0.8	40.7	5.8	5.8
6	七ヶ宿町	山間高冷	やまのしずく	5/22	5/23	24.5	113	106	72.8	87	57	5.8	0.4	0.0	33.5	4.8	4.1

◆平年値は前5か年(H28~R2)の平均値

※白石市小原「ひとめぼれ」(調査5年目)は、西部丘陵「ひとめぼれ」の平年値との比較 角田市「つや姫」(調査3年目)及び村田町「つや姫(調査2年目)」は、南部平坦「つや姫」の平年値との比較

- ・南部平坦の「ひとめぼれ」については、平年と比較し「草丈:平年並」「茎数:やや少ない」「葉数(生育の早晩):平年並」状況となっています。
- 南部平坦の「つや姫」については、「草丈: 平年並」「茎数: やや多い」「葉数: 平年並」となっています。
- ・西部丘陵の「ひとめぼれ」については、「草丈:やや短い」「茎数:平年並」「葉数:早い」状況となっています。
- 南部平坦では、茎数は概ね順調に確保されており、生育の早いは場では既に中干しの時期に入っていますが、ほ場間の生育差が大きいので、生育の状況を確認し実施してください。
- 西部丘陵、山間高冷地では茎数の増加は緩慢となっていますので、引き続き茎数の増加につながる水管理を心がけてください。

(2)「だて正夢」(粘りの強い低アミロース米)

表2 「だて正夢」の生育調査結果(6月10日)

ほ場所在地	地帯区分	品種	田植		草丈		茎数		葉数		葉色	
は場別任地	地市区刀		本年	前年	(cm)	前年比	(本/㎡)	前年比	(枚)	前年差	(GM)	前年差
角田市	南部平坦	だて正夢	5/4	5/5	36.1	107	330.5	167	8.1	0.9	45.0	6.1
蔵王町	西部丘陵	だて正夢	5/19	5/19	23.5	94	98.8	80	4.8	▲ 0.2	36.0	0.8

- 角田市のほ場では、草丈は前年より「やや長く」、葉数は「やや早く」、茎数は前年よりも「多く」なっています。目標茎数に近づいてきていることから、中干しの準備が必要となっています。
- ・蔵王町のほ場では、草丈は前年より「やや短く」、茎数は「やや少なめ」です。目標茎数の確保に向けて 茎数の増加につながる水管理が必要です。

3 今後の管理

[病害虫防除]

- ①葉いもち
- < 防除のポイント >
- □ 残苗(補植用苗)は、早急に処分しましょう。 残苗はいもち病が発生しやすく、放置するといもち病の感染源となり、 最大半径 1 km 程度まで発病が広がる可能性があります。
 - □ 葉いもち予防剤を箱施用していない場合は.

発生してからの防除では効果が期待できないので、予防のために6月 15日~20日頃に粒剤を散布しましょう。

- **葉いもちは直接収量や品質に影響を与える穂いもちの伝染源**となりますので、 水田をこまめに見回り、早期発見。早期防除に努めましょう。
- ② イネドロオイムシ
- <発生予察>
 - ・発生時期:「平年よりやや早い(6/1~5)」、発生量:「平年よりやや多い」
- < 防除のポイント >
 - ・発生状況をよく観察し、下記の密度を超えたら防除しましょう。

表3 イネドロオイムシに対して防除の必要性を判断する目安

	防除を必要とする目安
イネドロオイムシ	産卵盛期の卵塊密度で100株当たり80個

【雑草防除】

- ・ほ場に残っている雑草の種類と葉齢や稲の葉齢を確認し、適切な剤を選んで、適期に処理しましょう。
 - □ 最新情報で農薬登録を確認のうえ、使用してください。
 - □ 農薬使用の際に飛散防止対策を講じましょう。

【水管理】

- 日中の水温が高くなる浅水管理(水深2~3 cm)で分げつの発生を促し、目標茎数の早期確保を目指します。
- •漏水している水田が散見されます。水稲の生育のためにも畦畔のザリガ二穴等を塞ぐとともに、畦波板等で漏水を防止しましょう!
- 入水は早朝または夕方に行い、日中は止水します。入水を日中に行うと、水口付近の水温・地温が低下し、 生育ムラの原因となるので避けましょう。
- 生わらや未熟堆肥をすき込んだほ場では、ガス(硫化水素)が発生し、生育が阻害されることがあります。ガスが出る場合は一時落水して、ガス抜きと土壌への酸素供給を行いましょう。
- ・目標茎数 (450~500本/m²) に達したら、中干しをしましょう!

表4 株当たりの目標茎数

植付株数	目標 茎数
50株/坪	30~33本/株
60株/坪	25~28本/株
70株/坪	21~24本/株

※茎数の数え方:主茎と分げつの数を数えます。分げつは、新葉が出てきている茎を数えます。

<u>「だて正夢」の目標茎数は「360∼</u> 400本/㎡」です。

【中干し】

- 今年産の生育は、ほ場間差が大きく、生育が旺盛なほ場では、既に目標茎数が確保されたほ場もあるようです。
- ・目標茎数(目標穂数)を確保したら、根の活力向上、無効分げつの発生抑制、土壌物理性の改善のため、 中干しを行いましょう。
- ・中干しの程度は、田面に小さな亀裂が入り、足跡が付く程度の固さまでとし、遅くとも幼穂形成期までには終えるようにしましょう。
- ・中干し終了後に、急に湛水状態にすると土壌の還元が進み、中干しをしない場合よりも、酸素不足になり 根を傷めやすくなります。
- 中干し終了直後は走り水程度とし、徐々に湛水状態に戻します。

4 直播栽培における管理のポイント 【6月10日調査結果】

〇水稲直播き栽培(鉄コーティング湛水直播き(点播): 品種「ひとめぼれ」)

- ・苗立ち本数は69本/㎡で、「ひとめぼれ」の苗立目標(60本/㎡)を確保しています。
- •6月10日実施の生育調査では、前年の生育と比較し、草丈「長い」、葉数「やや早い」状況となっています。 茎数は前年と「同等」となっています。

表5 「直播き栽培」の生育調査結果(6月10日)

Ī	ほ場所在地	口括	播種月日		苗立数(本/㎡)		草丈		茎数		葉数	
	は物別江地	品種	本年	前年	本年	前年	(cm)	前年比	(本/㎡)	前年比	(枚)	前年差
	蔵王町	ひとめぼれ	5/11	5/9	69.3	59.4	17.5	123	104.0	103	5.0	0.4

【水管理】

- 水温を上昇させ、分げつの発生を促すため、浅水管理を行いましょう。
- 目標穂数(ひとめぼれ:450本/㎡)の80%程度を確保したら、溝きり・中干しを実施しましょう。
 - ※中干しは移植栽培よりも強めに実施しましょう!!

【雑草防除】

・ほ場に残っている**雑草の種類と葉齢**やイネ**の葉齢**を確認し**,適切な剤を選んで,適期に処理**しましょう。

【いもち病防除】

- ・播種同時施用や種子処理剤の施用を行っていない場合は、粒剤による防除を、6月中~下旬頃を 目安に行いましょう。
- ・一旦発病すると移植栽培より急激に広がる場合が多いので、葉色の濃いところや枕地などで病斑がないか、こまめに確認しましょう。

〇令和3年度宮城県農薬危害防止運動実施中(6/1~8/31)

- ●農薬の使用に当たっては、 農薬のラベルをよく読み、周辺へ配慮し、飛散防止対策を徹底しましょう!
- ●最新の農薬情報は、農林水産省ホームページで確認できます。

(https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_tekisei/index.html)

○春の農作業安全確認運動展開中(~6/30まで)